

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	51	コロナ禍により利用者の家族や知人との交流が減り、近況や様子などを心配する声もある。年賀状や暑中見舞いの手紙を出せるよう支援をしているが、書けない方も多く全員が出せていない。	コロナ禍でも家族や知人との交流が出来るよう支援していく。	WEB面会の活用を検討する。 年賀状や暑中見舞いだけでなく、3～4か月に1回は手紙を出せるよう普段から準備して進めていく。	6ヶ月
2	33	当施設での現状は医療連携体制を強化してきたが、看取りを行っておらず、重度化した利用者の家族との話合いの結果は他施設への転所がほとんどである。	出来る限り住み慣れた場所で過ごしてもらえようように体制を整備していく。	当施設でも対応できる医療行為は看護師や提携医療機関と連携して行っていく。 同時に職員の研修、教育を強化して重度化への対応のスキルアップを図っていく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。